

学校だより



# 平沼

令和4年2月28日

横浜市立平沼小学校



Mail ; y3hiranu@edu.city.yokohama.jp

URL ; <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hirayama/>

## しなやかに そして 力強く 学ぶ

校長 寺岡 徹

「校長先生、今日も学校楽しかった！」

下校時に校門で1年生が話しかけてくれた言葉です。この上ない一言でした。学校は常に子どもたちにとって、こうした感想をもたらす場であってほしい。そう願っております。子どもたちが「期待して登校」「熱中して学び」「満足して帰る」学びの場として学校が存在することが大切であると考えております。そのために、問題を追究しみんなで考える楽しさなどを味わえるような教育活動を展開しようと日々取り組んでまいりました。

今年度も振り返ると新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、様々な人との交流の機会が減り、多くの教育活動は中止や内容の変更が余儀なくされました。保護者の皆様に子どもたちの学びの姿を直接見ていただく機会が大変少なくなりました。そうした中、オンライン授業参観や懇談会、また分散登校、学級閉鎖の際のオンラインでの朝の会や授業などでは大変ご協力いただきありがとうございます。ICT 機器を活用した学校の在り方や可能性について考える機会となりました。

人と人との交流の機会が少なくなっている今、改めて学校は「みんなで学ぶこと、考えること、取り組むこと」のよさや価値を味わう場でありたいと思います。「今日も楽しかった！」と話してくれた1年生の周りには、一緒に下校する友達の姿がありました。休み時間には、クラスの友達と一緒に鬼ごっこや鉄棒、遊具遊び、ドッチボールを楽しむ姿があります。委員会活動では、テレビ放送を通して楽しめる集会活動を工夫する姿がありました。学校保健委員会では、各クラスの取り組みを動画にまとめ、放送で共有し、みんなで一緒に活動してきた成果を表現する姿がありました。交流できない幼稚園、保育園の皆さんに、小学校の様子を伝えようと動画の撮影を頑張る1年生の姿がありました。廊下を走らないためにできることをクラスで考えて、みんなが安全に生活するために自分たちができることに取り組む5年生の姿がありました。みんなのことを考える視点は、6年生から引き継ぎ、次の最高学年として頼もしい姿でした。

子どもたちが、みんなで生活して考え学ぶ姿にたくさん出会いました。みんなで生活すると、困ったことや残念な気持ちになることもあります。でも、それらをどう解決していくかも含めて、みんなで過ごすことの価値であり、学びであると考えます。できないことが多く、下を向いてしまう気持ちになりそうな中、できることを模索し、その中で楽しみ、ともに学ぶ子どもたちのしなやかさと力強さに大いに学ばされた一年となりました。

令和3年度、保護者、地域の皆様、共育ネットワークの皆様、関係機関の皆様に支えられ、新型コロナウイルス感染症の中での教育活動を進めることができました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。令和4年度も平沼小学校をどうぞよろしく願いいたします。